

## 日本の俳句と文化を語る夕べ



## 黛まどか

俳人、文化庁文化交流使

1994年、「B面の夏」50句で第40回角川俳句賞奨励賞受賞。2002年、『京都の恋』で第2回山本健吉文学賞受賞。現在、「日本再発見塾」呼びかけ人代表。2010年4月～2011年3月、文化庁「海外派遣型文化交流使」として渡仏。

# 五 大 天

## 世界一短い詩に込められた 日本人の心

俳句は十七音節から成る世界で一番短い詩ですが、その中に日本人の美意識、自然観、哲学、思想、情趣といったさまざまなものが込められています。また、俳句には「有季定型」という約束があります。日本人は、四季の移ろいに心を寄せ、自然を愛で、型を尊重してきました。これは俳句に限らず日本の伝統文化に共通したことです。

俳句とはどのようなものか、また現代の日本における俳句について説明しながら、日本人の心に触れていきます。

- 日時** 2010年8月23日(月) 18:00～21:00  
◆開場 17:30～ ◆講演会 18:00～20:00 ◆懇親会 20:00～21:00
- 会場** Casa Universitarilor, Sala de spectacole  
(Bucuresti, Str. Dionisie Lupu, nr. 46)
- 参加費** 無料
- 登壇者** 黛まどか (俳人、文化庁文化交流使)
- 言語** 日本語 (ルーマニア語の逐次通訳あり)
- 申込方法** お名前、ご所属、ご連絡先、HAIKU講演会参加の旨を明記し、E-mailにてお申し込みください。  
E-mail [ancafocseneanu@yahoo.com](mailto:ancafocseneanu@yahoo.com)
- 共催** ブカレスト大学 東京財団 **協力** 在ルーマニア日本国大使館

東京財団は、非営利・独立の民間シンクタンクとして、様々な問題の本質を見極め、同時に生活感覚や現場感覚を大切にしながら、具体的な政策を実現するために世の中に働きかけていきます。

また、社会に対する志と、広い視野・深い知恵をもった人材を国内外で育てていきます。政策研究と人材育成—私たちは、これらを両輪に社会をよりよく変えていくことを目指しています。

ブカレスト大学は、東京財団が運営する「日本語教育基金」の設置大学です。1994年に基金が寄贈されて以来、当大学では、日本語教育推進のために、優秀学生への奨学金や研究助成金等のプログラムを実施しています。

